



交通体系の基本方針(目標)

以下の基本方針(目標)に基づき、交通施策に取り組んでいきます。

生活 良好な生活環境の形成に資する交通体系

- ① 徒歩や自転車、公共交通を利用して快適に暮らせるネットワークを形成する。
- ② 子供や女性、高齢者など、誰もが移動しやすいバリアフリー化の推進を図る。
- ③ 中山間地域などを含め、暮らしに必要な公共交通サービスの提供を図る。

安全 地域の安全性を支える交通体系

- ① 高齢者の自動車活用の抑制や自転車利用の安全性を高める交通環境の整備を推進する。
- ② 交通データを活用した災害リスク情報の整備・提供を図る。

交流 拠点間の連絡性向上に寄与する交通体系

- ① 都市、地域拠点間を円滑に連絡する交通網の形成や利便性の向上を図る。
- ② 都市、地域拠点間と三保松原などの観光拠点や広域交通拠点間の連絡強化を図る。

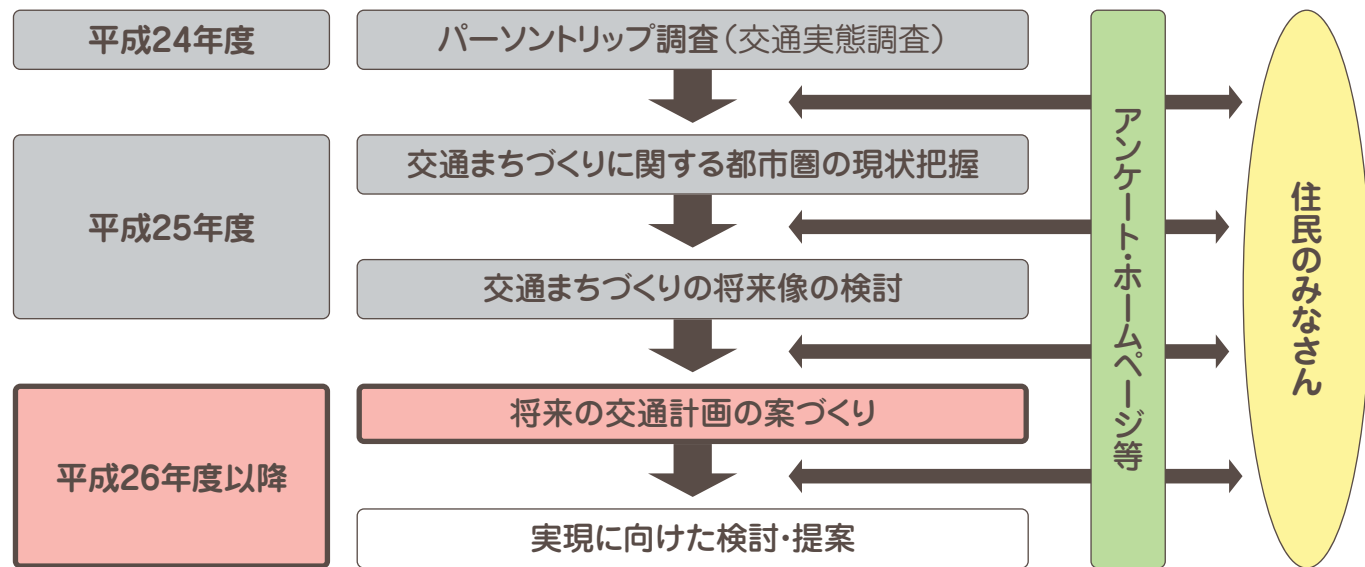
活力 中心市街地の活性化に資する誰もが移動しやすい交通体系

- ① 誰もが快適な移動や滞在ができる賑わいのある空間への活用を図る。
- ② 来訪者の高齢化等も踏まえ、誰もが訪れやすい交通手段の乗継や駐輪場などの結節点機能の向上を図る。

環境 環境負荷が小さく健康促進にも寄与する交通体系

- ① 事業所との協働による自動車からの手段転換を促す交通需要管理や啓発活動を推進する。
- ② 長寿社会に向けて健康で暮らせる歩行者・自転車ネットワークを形成する。

静岡中部都市圏の交通計画づくりの流れ



静岡中部都市圏(静岡市、藤枝市、焼津市、島田市)では、暮らしと交通を考える情報誌として、「しずおか交通かわらばん」を刊行しています。今後、実現に向けた検討・提案などを掲載する予定ですので、みなさんも一緒に交通について考え、ご意見をお聞かせください。



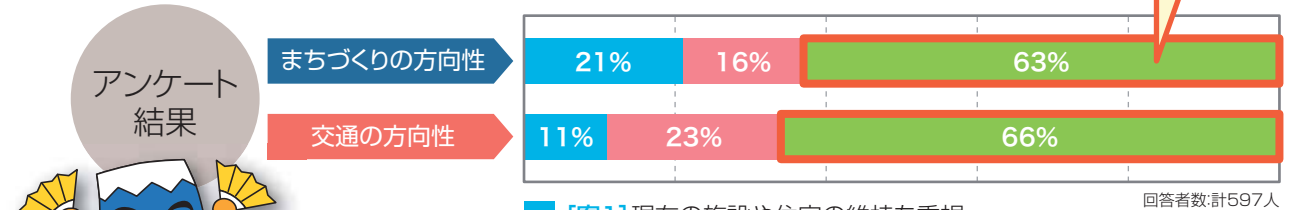
特集1 静岡中部都市圏の「将来の交通まちづくり」について

平成26年1月に、静岡中部都市圏(静岡市、藤枝市、焼津市、島田市)の「将来の交通まちづくり」についてアンケートを実施しました。(ご協力ありがとうございました)

アンケートも踏まえた検討の結果、以下を「まちづくりの方向性」とすることになりました。

まちづくりの方向性

公共交通の沿線地域への集約化を重視した公共交通が便利なまちづくり



■ [案1] 現在の施設や住宅の維持を重視

■ [案2] 市の中心部への集約化を重視

■ [案3] 公共交通の沿線地域への集約化を重視

| | 案1 | 案2 | 案3 |
|-----------|---|--|--|
| まちづくりの方向性 | <p>① 現在の施設や住宅の維持を重視</p> <p>現在の施設や住宅を維持するまちづくりを目指します。</p> | <p>② 市の中心部への集約化を重視</p> <p>市の中心部に、施設や住宅を集め、歩いて暮らせるまちづくりを目指します。</p> | <p>③ 公共交通の沿線地域への集約化を重視</p> <p>公共交通の沿線地域に、施設や住宅を集め、公共交通が便利なまちづくりを目指します。</p> |
| 交通の方向性 | <p>① 自動車の利便性向上を優先</p> <p>道路整備や渋滞対策など、自動車の利便性向上を優先します。</p> | <p>② 歩行者・自転車の利便性向上を優先</p> <p>歩道・自転車道の整備など、歩行者・自転車の利便性向上を優先します。</p> | <p>③ 公共交通の利便性向上を優先</p> <p>バスや電車を使いやすくするなど、公共交通の利便性向上を優先します。</p> |

特集 2 静岡中部都市圏の『交通施策の方向性』について

将来目指すまちづくり(公共交通沿線地域への集約化を重視した公共交通が便利なまちづくり)を実現するため、地域別に『交通施策の方向性』を検討しました。



将来のまちづくりについて一緒に考えてね!

都市圏全域

地域間を連絡する道路網の機能強化を図ります。また、暮らしに必要な公共交通サービスの維持を図ります。

施策の方向性

- 道路** 高速道路の活用・広域道路の強化、拠点間連絡道路の整備
- 公共交通** 生活に必要な公共交通の確保、交通結節点の整備、公共交通の利用促進
- その他** 賢い車の使い方の推進、観光交流の支援



市街地

さらに 安全で快適な生活環境を確保するため、幹線道路や自転車道のネットワーク形成を図ります。

施策の方向性

- 道路** 放射・環状道路など幹線道路の整備
- 公共交通** 路線バス・コミュニティバスの維持
- その他** 自転車ネットワークの整備

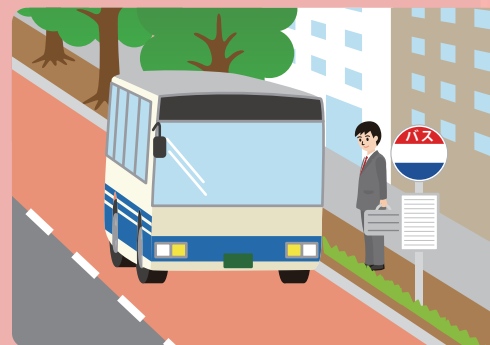


公共交通の沿線地域

さらに 公共交通の沿線地域における集約化を促進するため、公共交通サービスの向上を図ります。

施策の方向性

- 公共交通** バス路線の便数増加、乗継利便性改善、バスレーンの設置等のサービス向上



中心市街地

さらに 誰もが快適な移動や滞在ができる賑わいのある中心市街地とするため、歩行者・自転車中心の道路空間の活用を図ります。

施策の方向性

- その他** 歩行者・自転車空間の確保、駐車場・駐輪場の整備、レンタサイクル等

